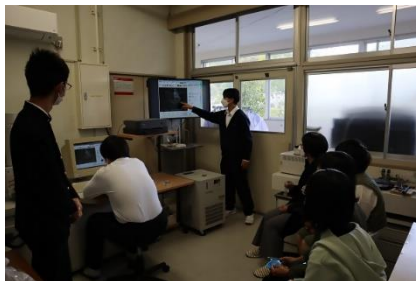


## 「親子わくわく教室」を開催

10月29日（土）に、本校にて地域の小学校6年生を対象とした「親子わくわく教室」が開催されました。この「親子わくわく教室」は、SSH事業の一環として、地域の小学生に科学の不思議・おもしろさ・すばらしさを体験してもらい、科学により深く興味を抱き、未来への夢をもってもらえるように働きかけることが目的です。

今回実施した体験授業は、「ミクロの世界体験～0.001mmの世界を体験しよう！～」と「超低温の秘密を探ろう！～とても低い温度で起こることを体験しよう！～」の2つです。当日は、本校の理科1、2年の生徒もボランティアスタッフとして参加して小学生のサポートを行いました。

## 【ミクロの世界体験～0.001mmの世界を体験しよう！～】



## 【超低温の秘密を探ろう！～とても低い温度で起こることを体験しよう！～】



## 【小学生の感想】

- ドライアイスの仕組みを知ることができて楽しかった。
- 顕微鏡で色々な生物を見ることができて楽しかった。

## 【高校生の感想】

- 顕微鏡を知らない人たちに説明することで使い方が定着した。ウミホタルがなぜ光るのか、どのような物質をもって、どんな時に光るのか知ることができていい経験になった。
- 自分も知らないことばかりの実験だったので、液体窒素やドライアイスに触れられることを初めて学ぶことができて自分自身も成長できたと思う。
- 実験の補助や質問に対する応答のために事前に調べる等準備したことによって、化学に対する理解や興味が深まった。
- 小学生に液体窒素やドライアイスの正しい使い方を教えることで安全性の理解について深めることができました。小学生に何をどのように説明すれば伝わりやすいかなど、自分自身も学ぶことがある活動でした。